

# 富医ニュース

No.596 令和3年5月1日

一般社団法人 富田林医師会  
会長 宮田 重樹  
〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38  
TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858  
E-mail: mail@tondabayashiishikai.jp

## 新型コロナウイルスワクチン接種開始

4月13日より 富田林医師会管内の特別養護老人ホームへの巡回接種が開始されました。4月中旬に12施設の高齢者に新型コロナウイルスワクチンの1回目の接種が無事終了致しました。

## 新型コロナウイルスワクチン集団接種 ご協力をお願い

新型コロナウイルスワクチン高齢者集団接種は、報道されている通り、これまでにない大きな事業であり、医師会会員の協力なくしては成し得ない事業です。現在、多くの先生方から協力の申し出をいただいておりますが、まだ人員が不足しています。一人でも多くの先生が協力してくださる事により、一人一人の負担が軽くなります。

未だ、集団接種のアンケートに返信していただいていない先生方もご協力をお願いします。

(新型コロナ感染症ワクチン接種ワーキンググループ)

## 令和3年4月定例理事会

日 時 令和3年4月9日(金) 13:30より  
場 所 医師会 大会議室

### 会長挨拶

### 報告事項

- 1) 新型コロナウイルスワクチン医療従事者優先接種について
- 2) 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者等にかかる大阪府医師会休業支援事業について
- 3) 新型コロナウイルスワクチン予診票の確認ポイントについて
- 4) 令和2年感染症感染拡大防止・医療体制確保支援補助金の実績報告について
- 5) 発熱患者の外来診療・検査体制確保事業の実績報告書の提出について

### 協議事項

- 1) 入退会の件

- 2) 令和3年度予算案について。
- 3) 令和2年度事業報告書の確認について。
- 4) 新型コロナウイルスワクチンの集団接種について。
- 5) 総会は5月26日書面総会にする。
- 6) 70周年記念誌への投稿について(広報調査委員会)
- 7) 産業医の単位の取れていない方に向けての研修会と有効期限の延長について

## 富田林医師会学術講演会 WEB講演会

日 時 令和3年5月20日(木) 14:00~15:00  
事前登録URL <https://zoom.us/>  
ウェビナーID 949 3737 5044  
パスコード 210520  
※詳細は同封別紙をご覧ください。

座 長 やまもと整形外科医院 山本 善哉 先生

演 題 「慢性腎臓病患者に対する

高尿酸血症治療の意義」

済生会富田林病院 腎臓内科

医長 太田 一成 先生

慢性腎臓病の原疾患は、慢性腎炎や免疫疾患、代謝疾患など多岐にわたる。生活習慣病との関りは深く、糖尿病の他に高血圧、高脂血症も慢性腎臓病の原因となる。近年、高尿酸血症が慢性腎臓病の発症や進展に影響を与える可能性が示唆された。

腎機能障害により尿酸排泄が低下して、高尿酸血症を呈する。一方、高尿酸血症は腎機能障害の独立した予測因子であると発表された。腎機能障害と高尿酸血症の関連性の解明が求められている。

本講演では、慢性腎臓病患者の高尿酸血症が腎機能に及ぼす影響について概説する。高尿酸血症の治療により期待される慢性腎臓病への治療効果について議論する。

※本講演会は、日本医師会生涯教育1単位

取得カリキュラムコード【73 慢性疾患・複合疾患の管理:82 生活習慣】を申請中です。

富田林医師会 WEB講演会



近畿大学病院消化器内科  
講師 竹中 完 先生

「膵疾患の現状  
～膵がんも含めた  
早期診断を行うには～」

膵癌は膵原発の悪性腫瘍と定義され、ほかの癌種に比べて5年生存率がきわめて低い。

罹患数は増加傾向にあり、2015年は約3万9000人（第7位）となり、死亡数はほぼ同数の約3万3000人（第4位）に上る。病期別に見るとステージ0からⅣまであり症状があり大学病院を受診する膵癌の多くが切除不能膵癌である。癌の大きさを示すT因子において2cm以下であればT1となるが、11～20mmであればT1であってもステージⅣの症例が含まれて来るため、現実的には10mm以下の膵臓癌を拾い上げることが求められる。

ただし10mm以下の膵癌は症状が全くなく高リスク群に絞る膵癌精査を行うことしか現時点では膵癌を早期発見する術はない。高リスク群の中でも重要になってくるのが糖尿病と慢性膵炎である。糖尿病に関しては従来血糖コントロールが良好な患者が急激にコントロール不良になった場合に膵癌併発の可能性を考えなくてはならない。

また慢性膵炎も膵癌の高リスクになるが、慢性膵炎そのものを診断することが難しい。

急性膵炎既往や、膵石といったわかりやすい症例以外にも便通障害などの症状が慢性膵炎による外分泌機能不全によるものである可能性を疑うことが重要となる。そのような症例は開業医の先生方に診療していただいていることが圧倒的に多く、そのような患者様や、人間ドックの腹部エコーで膵管拡張を指摘された症例、軽度膵酵素高値を指摘された症例に膵癌の可能性を疑い、大学病院にご紹介をいただき、超音波内視鏡での微小病変の拾い上げ、造影EUS、EUS下穿刺吸引術による早期発見、あるいはERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)による膵管精査による早期発見を行える症例を今後1例でも多く発見できるように、地域連携を深めて行くことが重要になってくる。

調 整 日

4月分 5月7日(金)  
PM3:00まで

5月分 6月8日(火)  
PM3:00まで

5 月 の 予 定

- 6日(木)・休日診療委員会
- 7日(金)・調整日
- 20日(木)・学術講演会(WEB講演会)
- 21日(金)・理事会(ZOOM)
- 25日(火)・感染症対策委員会(夜 ZOOM)  
・広報調査委員会
- 26日(水)・総会(書面)
- 28日(金)・広報調査委員会(校正)

4 月 行 事 ・ 会 合

- 8日(木)・調整日
- 9日(金)・理事会
- 15日(木)・学術講演会(WEB)
- 19日(月)・訪問看護ステーション運営委員会
- 23日(金)・広報調査委員会
- 27日(火)・広報調査委員会(校正)

- 会員数(5月1日現在) 180名  
A会員 95名 B会員 92名 C会員 1名
- 入会 5月1日  
柳生 行伸 A2B(富田林病院 放射線科)
- 退会 なし
- 異動 なし

広 報 調 査 委 員 会

委員長	齊藤 謙介	副委員長	森井 秀樹
委員	青山 賢治 植村 匡志 尾多賀雅哉 藤岡 洋	天城 完二 江村 俊也 遠山 佳樹 山本 善哉	今城 幸裕 奥野 敦史 中村 元 山本 秀文